

ぼろん・ころん

# 『竹ガムランとバリダンス』

2026年

9月27日(日) 会場：都筑民家園

インドネシア・バリ島の打楽器アンサンブル「ガムラン」のひとつ、竹でできた柔らかな音色の「リンディック」の響きに包まれ、優美なバリダンスを堪能します。日本を代表するガムラン楽団「トゥラン・ブーラン」の精鋭2名と、バリ舞踊家の荒内琴江による、お月見の夕べ。子どもたちの可愛い踊りも特別出演します！



リンディック



渡辺泰子 Yasuko Watanabe

ガムラン奏者。幼少期よりピアノを学び音楽大へ進学後、バリ島のガムランに魅せられ、演奏活動を開始。ガムラン・トゥラン・ブーラン設立時より主力メンバーとして演奏を索引している。

そのしなやかでハイセンスな佇さばきと抜群の共感力は、バリの演奏家たちにも絶賛され、様々なガムラングループに請われて日本各地で演奏活動を展開している。国立音楽大学卒。音の森ガムランスタジオ講師



荒内琴江 Kotoe Arauchi

2000年愛知県立芸術大学美術学部彫刻学科卒業。在学中からバリ舞踊を習い始める。彫刻で人体を学ぶ中で知った自然の形の不思議、美しさ、その感動をバリ舞踊の中に見る。2004～2006年インドネシア国立芸術大学舞踊科留学。

バリ舞踊グループ Naga Jepang 主宰



矢田部恵希

辻千花



Ni Putu Ayu Harum Aryanti



櫻田素子 Motoko Sakurada

音楽家 Gamelan Terang Bulan 主宰。ガムラン演奏と作曲、ダンスとの協働、横断的なアート制作、音楽ワーク指導、国際芸術交流プロデュース等。インドネシア・バリ芸術祭に度々招聘され作品を発表。東邦音楽大学大学院非常勤講師。

著書『ガムラン、ゆらぎの音色』、他。CD『ASIAN MUSE～亜細亜の女神』（東芝EMI）、他。  
<http://sakuradamotoko.com>

## ナーガ・ジュパン Naga Jepang

バリ舞踊家 荒内琴江が、インドネシア国立芸術大学舞踊科留学後、バリ舞踊グループ「ナーガ・ジュパン」を結成。地元福生・アンティークダイニング甘蔵（うまくら）でのバリ舞踊定期公演を継続し、今年19周年を迎える。

## ガムラン楽団「トゥラン・ブーラン Gamelan Terang Bulan」

Terang Bulanは、インドネシア語で“明るく輝く月”。バリ伝統曲、オリジナル作品、異分野アーティストとのクリエイションなどハイクオリティなサウンドを聴かせ、表現の可能性を追求するガムラン楽団。インドネシア・バリ文化局等主催の芸術祭に度々招聘、三陸国際芸術祭、東京シティ・バレエ団公演、NHKBSFドラマ音楽、等、独自の表現力と演奏スキルはバリ島でも高い評価を得ている。CD『ガムランの小箱』  
<http://sakuradamotoko.com/terang-bulan/>

## 子どもバリダンスくらぶ

5歳～小学生を対象にし、優れた打楽器アンサンブルとして世界的に評価されているインドネシア・バリ島のガムランの、稽古・レッスン・制作スタジオである「よこはまガムランhouse」が運営している。(横浜市戸塚区)

- ・お客様のご都合による払い戻しはできません
- ・駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください

<都筑民家園> TEL・FAX 045-594-1723

〒224-0228 横浜市都筑区大瀬西2番(大塚・歳勝土遺跡公園内)

E-mail : main@tminkaen.org

■ アクセス ■ 横浜市営地下鉄「センター北駅」 下車徒歩8分  
横浜市歴史博物館からは歩道橋があります

